

低所得の子育て世帯を支援

子育て世帯生活支援特別給付金

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、低所得のひとり親・ふたり親子育て世帯に対して「子育て生活支援特別給付金」の支給が始まります。このうち、ひとり親世帯分の支給については下記のとおりです。

ふたり親世帯分の支給は、国において検討中です。制度の内容が決まり次第、手続き方法などを市広報やホームページでお知らせします。

- ▶ **支給対象者** ①～③のいずれかに該当される方
- ①児童扶養手当受給者：4月分の児童扶養手当受給者の方
 - ②公的年金受給者：公的年金給付など（遺族年金、障害年金、老齢年金、労災年金、遺族補償など）を受給していることにより、4月分の児童扶養手当の支給を受けていない方
※児童扶養手当に係る支給制限限度額を下回る方に限ります。
 - ③家計急変者：4月分の児童扶養手当は受給していないが、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、収入が児童扶養手当を受給している方と同じ水準となっている方

- ▶ **支給額** 児童1人につき5万円
- ▶ **支給手続** 支給対象者によって異なります
- ①児童扶養手当受給者に該当する方
⇒申請は不要です。5月11日(日)に、4月分の児童扶養手当を支給している口座に振り込みます。
- ②公的年金受給者、③家計急変者に該当する方
⇒申請が必要です。
- ▶ **申請期間** 5月10日(日)～令和4年2月28日(日)
- ▶ **申請に必要な書類など** 申請者本人確認書類の写し、受取口座を確認できる書類の写し、児童扶養手当の支給要件を確認できる書類、簡易な収入(所得)額の*1申立書
※1 給与明細書、年金振込通知書などの収入額がわかる書類を添付
詳しくは、すこやか子育て課 子育て家庭応援班へお問い合わせください。

☎ すこやか子育て課 子育て家庭応援班
☎ 30-0235

中学校・高校の制服や学用品を無料で提供
子育て応援リユース事業

- ▶ **日時** 5月22日(日) 10時～12時
- ▶ **場所** 福祉保健センター 1階 集団指導室
- ▶ **持ち物** お子さんの年齢を確認できるもの（健康保険証や学生証）

▶ **提供品**
市内中学校と高等学校の制服、学校指定のジャージや通学カバン、柔道着（体育の授業で使用するもの）、ネクタイ、スカーフ、ボタン類、校章、組章、習字セット、絵の具セット、彫刻刀セット
※提供数には限りがありますので、ご了承ください。

物品の回収

- ▶ **日にち/場所**
6月7日(日)～13日(土) / 十和田市民センター
6月14日(日)～20日(土) / 福祉保健センター
- ▶ **時間** 平日：9時～20時、土日：9時～16時

☎ すこやか子育て課 子育て家庭応援班
☎ 30-0235
NPO 法人子どもコンシェルジュ
☎ 080-8223-3036

事業者の皆さんへ 調査にご協力ください
経済センサスー活動調査

総務省と経済産業省では6月1日を基準日として、「経済センサスー活動調査」を実施します。
この調査は令和元年に実施した「経済センサスー基礎調査」や令和2年に実施した「企業構造の事前確認」によって得られた事業所や企業の情報を活用して、売上高や経理項目の把握に重点を置いて実施しますので、調査へのご協力をお願いします。

- ▶ **調査対象** 原則として全国すべての事業所および企業
- ▶ **調査方法**
原則、調査員が直接伺い、調査票を配付しますので、インターネットまたは郵送でご回答ください。
※支店などを有する事業所には、国より委託を受けた民間事業者から本社あてに調査票が郵送されます。支社などの内容も本社で一括して、インターネットまたは郵送でご回答ください。

☎ 政策企画課 政策推進班 ☎ 30-0205

「かつの人財」発掘講座

学んだことを活かし、自発的に行動できる「人財」発掘の場となる講座を年4回開催します。

テーマは「お金」

ビジネスや経済の視点で地域課題を解決することが目標です

どんな課題があるのか



課題解決のためには、一人ひとりの金融に対する意識の向上が欠かせません。この機会にぜひ講座にご参加ください。※申し込みが必要です。電話またはメールでお申し込みください。

講座ラインナップ

講座名	開催予定時期	内容
あなたは大丈夫？ 金融リテラシー講座	6月5日(日)	市内でも毎年のように発生し、あとを絶たない特殊詐欺と消費者トラブルの被害を防止するため、なぜ詐欺やトラブルが無くならないのかを考えてもらう講座を開催します。 金融に関する知識、仕組みが分かれば防げる詐欺被害について、鹿角警察署の特殊詐欺の担当者と市の消費生活相談員が、よくある詐欺や消費者トラブルの事例と予防法について解説します。
子育て世代の 資産運用講座	8月～9月	人生の三大資金のひとつと言われる老後資金を形成するため、国が用意している資金運用制度「NISA」や「iDeCo」のメリットとデメリット、制度の内容について金融の専門家をご説明します。
小さなことからコツコツと フリマアプリ活用講座	10月	身近なフリマアプリを活用すると、自分にとっては不用品でも、他の方には価値があるものと気付くことがあります。 少額でも売り上げを得る楽しさが感じられるよう、実際にフリマアプリやECサイト（電子商取引）を活用している方を講師に招き、手法を学びます。
いまさら聞けない 株式講座	11月～12月	株式の仕組みについて、金融広報中央委員会の教材「ブルサ」と呼ばれるボードゲーム型の教材を用いて学ぶ講座です。 高校生や大学生を対象にした教材ですので、株式に全く知識の無い方でも気軽にご参加いただけます。

☎ 生涯学習課 社会教育班 ☎ 30-0292 E-mail : gakushu@city.kazuno.lg.jp